

人・農地プラン策定業務にシステムを活用した事例を紹介します。

(1/2)

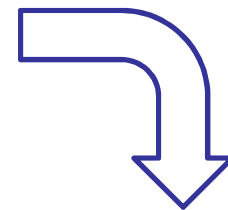
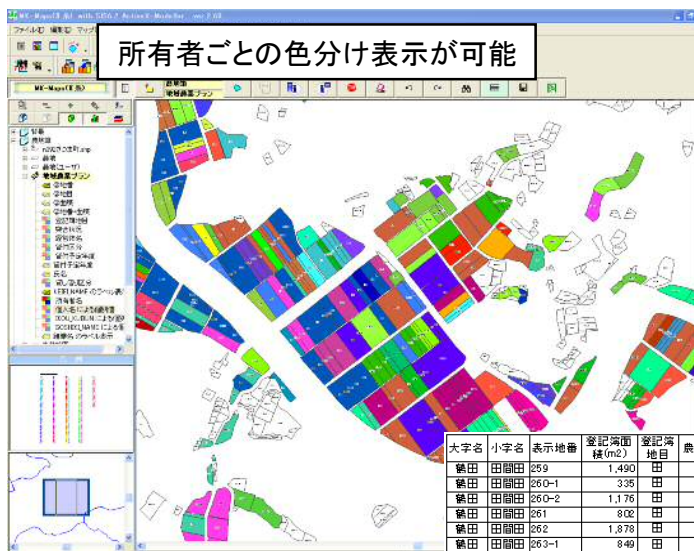
活用する団体： 市町村

取組概要

内容：地域の営農計画を1筆単位で行うにあたり、農地基本台帳を水土里情報システムの農地筆に突合・取り込むことにより集積計画の策定や、所有者・耕作者の意向調査と今後の営農計画に活用している。

経緯：①地域の担い手情報に関する農地図面を整理し、地域の営農検討会での検討資料(図面)として使用したい。

②水土里情報システムの導入に際し、整備された地図情報および農地情報を活用することで円滑なプラン策定の基礎づくり、あるいは的確に農地集積の現況図や集積計画図を作成したい。



プラン計画をExcellに出力が可能

大字名	小字名	表示地番	登記簿面積(m ²)	登記簿地目	農家key	所有者名	経営体名	貸付区分	貸付予定年度	貸付面積	計画地地名	認定農業者個人名	意向調査区分
鏡田	田間田	269	1,490	田	22.98	外	A農業法人				鏡田田地	外	
鏡田	田間田	260-1	335	田	22.98	外	A農業法人				鏡田田地	外	
鏡田	田間田	260-2	1,176	田	22.98	外	A農業法人				鏡田田地	外	
鏡田	田間田	261	802	田	22.98	外	A農業法人				鏡田田地	外	
鏡田	田間田	262	1,878	田	22.98	外	A農業法人				鏡田田地	外	
鏡田	田間田	263-1	949	田	21.03	内	A農業法人	貸借希望	24年度	849	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	263-2	1,328	田	21.03	内	A農業法人	貸借希望	24年度	1,328	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	264	831	田	21.03	内	A農業法人	貸借希望	24年度	831	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	265-1	668	田	21.63	溝	A農業法人	売買希望	25年度	668	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	265-2	1,637	田	21.63	溝	A農業法人	売買希望	25年度	1,637	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	266	1,299	田	13.08	岸	A農業法人				鏡田田地		
鏡田	田間田	267-1	883	田	21.04	内	A農業法人				鏡田田地		
鏡田	田間田	268-1	888	田	21.04	内	A農業法人	売買希望	26年度	888	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	269-1	378	田	21.72	田	A農業法人	売買希望	26年度	378	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	269-2	397	田	21.72	田	A農業法人	売買希望	26年度	397	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	269-3	1,154	田	21.72	田	A農業法人	売買希望	26年度	1,154	鏡田田地		縮小→買りたい
鏡田	田間田	270	682	田	22.21	畑	A農業法人				鏡田田地	畑	拡大→買りたい
鏡田	田間田	271	636	田	22.21	畑	A農業法人				鏡田田地	畑	拡大→買りたい
鏡田	田間田	272-1	4,993	田	22.21	畑	A農業法人				鏡田田地	畑	拡大→買りたい
鏡田	田間田	272-2	875	田	22.21	畑	A農業法人				鏡田田地	畑	拡大→買りたい
鏡田	田間田	272-3	618	田	22.21	畑	A農業法人				鏡田田地	畑	拡大→買りたい
鏡田	田間田	273	1,828	田	21.70	畑	A農業法人	売買希望	27年度	1,528	鏡田田地		拡大→買りたい
鏡田	田間田	274	496	田	21.70	畑	A農業法人	売買希望	27年度	496	鏡田田地		拡大→買りたい
鏡田	田間田	275-1	2,352	田	21.97	畑	A農業法人				鏡田田地	正	維持→買りたい
鏡田	田間田	275-2	821	田	21.97	畑	A農業法人				鏡田田地	正	維持→買りたい
鏡田	田間田	276	2,995	田	21.77	畑	A農業法人	貸借希望	28年度	2,995	鏡田田地		縮小→買りたい

期待される効果

- ①地域の中心となる経営体に関する農地の状況がマップ上に表示されることにより現状把握が容易に行え、また地域の営農検討会や個別の農地集積計画がよりスムーズに行える。
- ②集積計画を随時入力し、集積結果をExcelに出力することで提出調書の作成や報告書の資料として活用できる。

システムを活用した地域営農ビジョンの作成
 ～当初から見直しまで継続的な活用～
 業務の効率化を支援するシステムの開発

別紙：地域の中心となる経営体に対する農地の計画表(工程表)

報告書出力

経営体名 (氏名)	地域の中心となる経営体の経営農地				左記の経営体に対して29年度				貸付等の区分(m2)			貸付等の 予定年度
	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	面積	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	面積	貸付	作業委託	売渡	
農事あいうえ	332-3	畑	田原	0	489	田	田原	0				28年度
農事あいうえ	333	田	田原	0	487	田	田原	0				0
農事あいうえ	348-1	田	田原	0	557	田	田原	0				0
農事あいうえ	488-1	田	田原	0	563	田	田原	0				25年度

支援システムで集積計画を自動集計
 → 報告書を自動作成

今後の活用予定

今後は継続的なプラン見直しを行い、計画策定に使用していく予定。

利用者の声

地域の意向調査を視覚化でき、地域での話し合い活動に効果を発揮する。また、計画策定の作業効率が良い。